

## 第1号議案 令和2年度事業報告及び決算報告承認の件

# 令和2年度 事業報告

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

## I. 総括的概況

1. 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めつつ、公益目的事業を中心に活動を推進し、「地域に貢献する魅力ある法人会」としての組織をアピールした。
2. 具体的には次の5項目を方針に掲げ、事業活動を推進した。
  - ① 税知識の普及と納税意識の高揚のための取り組みをより一層強化する。
  - ② 適正・公平な税制実現のための的確な提言を行う。
  - ③ 地域企業と地域社会の健全な発展に貢献するための取り組みをより一層強化する。
  - ④ 申告納税制度の維持発展と円滑な税務行政に寄与するため、電子申告(e-Tax)の普及を推進する。
  - ⑤ 他団体との連携をより一層強化し、当会の認知度向上に努める。
3. 各事業活動は、福岡県及び税務当局、税理士会並びに公益財団法人全国法人会総連合（以下、「全法連」）・一般社団法人福岡県法人会連合会（以下、「福岡県連」）等の関係機関の指導・支援を得て、また友誼団体である小倉間税会・小倉優良申告法人会と連携し推進した。
4. 前年度（令和元年度）事業実績との主な相違点
  - (1) 小倉法人会創立50周年及び青年部会創立35周年記念事業の開催
    - ① 令和2年度が小倉法人会の創立50周年及び青年部会の創立35周年の記念の年にあたることから、従前、毎年開催している会員交流会の「秋の夕べ」に替えて、記念事業として記念特別講演会・記念式典を開催した。
    - ② 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、計画していた記念祝賀会は、開催を見合せた。
  - (2) 租税教育活動への対応
    - ① 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度の「租税教室」は、模擬授業を開催・撮影し、当該映像を当会に開催依頼が行われた小学校14校に送付して視聴開催をお願いする方法で実施した。
    - ② 税に関する作文コンクールへの参画、税に関する絵はがき・標語コンクール等に関しても、新型コロナウイルス感染防止に留意して、本年度の「租税教室」の映像と合わせて募集依頼を行うなど、関連友誼団体と連携のうえ、実施可能なコンクール等を実施した。
  - (3) 各種説明会・講演会等の開催対応
    - ① 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度の各種説明会・講演会等は、密を避けるなどの感染防止対策を最大限準備できることを確認し、かつ規模を縮小して開催した。
    - ② 一部オンラインによるライブ配信も取り入れるなど、関連友誼団体と連携のうえ、開催可能な方法を工夫して開催した。
    - ③ 飲食を伴う会員交流会等は、密を避けるなど、新型コロナウイルス感染防止対策が十分に取れない場合は、開催を見合せた。

## II. 事項別状況

### 1. 総務関係

#### (1) 情報公開

定款第33条、第35条及び第40条により当会が情報公開すべき情報についてHP(ホームページ)への掲載、所定資料の事務所内備え置きにより対応している。

#### (2) 表彰に関する事項

##### 【全法連会長表彰】

###### ◎単位会功労者

田 中 潤一郎(理事) 曽 木 攻 平(理事)

##### 【福岡県連会長表彰】

###### ◎単位会功労者

原 田 雅 宏(組織委員) 金 丸 勝 利(組織委員)  
垂 水 繁 幸(税制委員) 白 石 伸 夫(研修委員)

##### 【納税表彰等】

###### ◎小倉税務署長納税表彰

橋 本 美登里(理事／女性部会副部会長)

###### ◎小倉税務署長感謝状

細 川 文 枝(理事／女性部会副部会長)

### 2. 組織関係

#### (1) 会員

区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
法人数(社)		8,608	8,659	8,645	8,692	8,892
会員数(社)(末日)		2,328	2,306	2,291	2,284	2,245
入会(社)		86	84	69	67	40
退会 (社)	通常	▲49	▲59	▲59	▲67	▲59
	未納会員	▲26	▲47	▲25	▲7	▲20
	計	▲75	▲106	▲84	▲74	▲79
加入率(%)		27.0%	26.6%	26.5%	26.3%	25.2%

賛助会員は増加傾向にあるものの、正会員数の減少に伴い、全体の会員数は減少。

今後とも、会員拡大を図り、全体の加入率を平成28年度時の加入率まで引き上げることを目指す。

(2) 役員

役員名	定数(定款上)	令和2年度
理事	25名以上80名以内	50名
内訳	会長	1名
	副会長	7名以内
	専務理事	1名
	常任理事	20名以内
	理事	51名以内
監事	2名以内	2名

(3) 支部

区	支部名	支部長名(敬称略)	会員数
小倉北区	西小倉・日明	村上知子	210社
	西港・中井	田中潤一郎	211社
	到津・南丘	原田雅宏	204社
	魚町・中島	河野一郎	204社
	浅野・堺町	榎本敏巳	221社
	砂津・富野	森秀樹	190社
	霧ヶ丘・三郎丸	山本慎一郎	201社
小倉南区	城野・横代	宮野陽子	173社
	守恒・徳力	村口年治	221社
	葛原・曾根	吉田利彦	339社
区域外		71社	
合計		2,245社	

(4) 青年部会・女性部会

部会名	部会長名(敬称略)	部会員数
青年部会	小野卓爾	65名
女性部会	異島明子	86名

(5) 福利厚生制度加入状況

保険名	年度		令和2年3月末		令和3年3月末	
	加入者数	加入率	加入者数	加入率	加入者数	加入率
経営者大型保障(大同・AIG)	665社	29.3%	644社	28.8%		
ビジネスガード(AIG)	822社	37.2%	800社	36.5%		
がん保険(アフラック)	351社	15.7%	330社	15.0%		

### 3. 主要事業実績

#### (1) 税知識の普及を目的とする事業（公1）

毎年の改正により複雑難解になっている税法・税制について、正しい知識を身につけ業務に活かしてもらうため、次の事業を行った。

##### ① 新設法人説明会の開催

小倉税務署管内に新たに設立された全法人を対象に、税務上必要な申請・届出等の手続きをはじめ、事業の開始に際しての法人税、消費税及び印紙税に関する基礎的な事項並びに源泉所得税の具体的な徴収の仕方等について説明し、地方税を含む基本的な税制の仕組みについて正しく理解を促すことを目的として、9月に開催した。

計画していた4月の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために開催を見合せた。

##### ② 決算法人説明会の開催

小倉税務署管内の決算月を迎えた全法人を対象に、税制改正事項等決算手続きに当たっての留意点等を説明し、適正な法人税等の申告が行われることを目的として、年間を通して5回（7月、9月、12月、1月、2月）開催した。

計画していた4月の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために開催を見合せた。

##### ③ 税制改正説明会の開催

小倉税務署管内の法人又は市民を対象に、税制改正内容をわかりやすく説明して誤りのない税務処理等が行われることを目的として、7月に開催した。



##### ④ 租税教室の実施

租税教育推進の観点から小倉税務署管内の小倉北区・南区に所在する小学校の6年生を対象に「租税」の意義、役割などについて考える機会を作り、税に関心をもってもらうことを目的として、また、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、模擬授業を開催し、その映像を撮影して、当会に開催を依頼された小学校14校に当該映像を送付し、授業の進捗状況に応じて視聴開催を依頼する方法で実施した。

（前年実績：10校）

##### ⑤ 税務研修会の開催

小倉税務署担当官より法人税にとらわれることなく、さまざまな税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的として、税務研修会を女性部会で2回・青年部会で1回開催した。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和2年8月に開催を計画していた女性部会の研修会は開催を見合せた。

##### ⑥ 広報誌及びホームページによる税情報の提供

小倉税務署管内の法人又は市民を対象に、税知識の普及を図ることを目的に、税に関する広報事業を行った。

〈i〉会報誌【こくら法人会だより】の年2回、作成・配布と公共施設設備置

〈ii〉フリーペーパー【サンデー北九州】の年2回、作成・配布（21万世帯）

〈iii〉全法連季刊誌『ほうじん』の年4回、配布

〈iv〉HP（ホームページ）掲載内容を充実した。（タイムリーな情報提供等）

##### ⑦ 「税を考える週間」協賛のラジオCMの実施

北九州地区3法人会（小倉・八幡・門司）共同で、11月の1ヶ月間、地元ラジオ局【FM KITAQ】にて法人会紹介CMを流すとともに、小倉法人会の広報委員等がラジオ出演して法人会活動のPRを行った。

⑧ 新聞広告掲載による確定申告PRの実施

北九州地区5法人会（小倉・八幡・若松・門司・行橋）共同で、確定申告に関する新聞広告を令和3年2月16日（火）の毎日・読売・朝日新聞朝刊の北九州・京築版に掲載して、期間内及びe-Tax利用による申告等の広報を行った。

⑨ 広報車による確定申告PRの実施

令和3年2月15日（月）に小倉間税会と共同で、確定申告に関する期間や申告場所及びe-Tax申告などの内容を流しながら、小倉税務署管内の小倉北区・南区を巡回する広報車の出発式を行うとともに、確定申告チラシ及びマスク等を市民の皆さんに配布して確定申告のPRを行った。

また、広報車は同年3月12日（金）まで巡回して、確定申告の周知に努めた。



⑩ 税に関する標語掲示を伴う広告塔の改修

令和3年3月5日（金）に小倉北区金田2丁目・金田街園内に設置している広告塔を改修して、今年度の『税に関する標語コンクール』で金賞・銀賞を受賞した3作品を掲示し、税知識の普及を図った。

なお、昨年立案の当初計画では、本年度は小倉南区下曾根1丁目・JR下曾根駅前に設置している広告塔を改修する計画であったが、令和3年1月19日に北九州市建設局より当該広告塔の設置道路の改装工事に伴い、令和3年6月末までに当該広告塔の移設依頼が届いたため、改修と移設工事の効率を鑑み、本年度の改修広告塔を小倉北区金田2丁目・金田街園内に設置している広告塔に変更した。



⑪ 税に関する小冊子の配布

税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に小冊子を配布した。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業（公1）

税制に対する正しい理解と納税者としての自覚を促すことを目的とし、税を身近なものに感じてもらう機会を提供するとともに、納税意識の高揚を図る為、次の事業を行った。

① 税金クイズ大会の実施

今年度は、租税に関する生涯学習・生涯教育の一つとして、令和2年10月5日（月）から11月17日（火）の期間、郵送やFAX等により回答を応募いただく方式にて、北九州市内在住の方を対象とした【税金クイズ大会】（全問正解：30点）を開催した。

全応募者は103名で、30点満点の25名の中から抽選で最優秀者：10名を決定し、満点の残り15名と29点の中から10名を抽選により優秀賞の25名とし、各賞受賞者に賞品を贈呈し、今後の研鑽を促した。



また、今年度も【租税教室】実施の小学校6年生の児童を対象に10問の【税金クイズ】（全問正解：10点）を行い、参加者569名の中から、優秀者：全問正解者24名及び9問正解者39名には賞品を贈呈し、今後の研鑽を促した。

② 税に関する作文コンクールへの参画

小倉納税貯蓄組合連合会と連携した小倉税務署管内の中学生を対象とした税に関する作文の募集は、新型コロナウイルスの影響で募集を見合わせたが、高校生を対象とした税に関する作文の募集は、従前どおり実施し、優秀作品2編を小倉法人会長賞として表彰した。

③ 税に関する絵はがきコンクールの実施

租税教室の開催を依頼した小学校6年生の児童を対象に、税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に、税に関する絵はがきを募集した結果、516枚（前年実績：408枚）の応募があり、令和3年2月4日（木）に女性部会メンバーによる選考会で優秀作品17点を選定した。

なお、最優秀賞などの各賞は、北九州市教育委員会の春野指導主事に最終確認をお願いして決定した。



その結果、優秀作品の表彰を行うとともに、応募いただいた全作品を令和3年3月17日（水）から30日（火）の間、小倉北区の井筒屋小倉店に展示し、市民の皆さんとの納税意識の高揚に努めた。

さらに、井筒屋展示後の1年間は、小倉税務署内に展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧いただいている。

④ 税に関する標語コンクールの実施

絵はがきと同じく租税教室を実施した小学校6年生の児童を対象に、税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に、税に関する標語を募集した結果、1,037作品（前年実績：3,324作品、中学校4校からの応募作品含む）の応募があり、令和3年2月4日（木）に女性部会メンバーによる選考会で優秀作品を選定した。

その結果、優秀作品10作品の表彰を行うとともに、「絵はがきコンクール」と同じく、令和3年3月17日（水）から30日（火）の間、小倉北区の井筒屋小倉店にて展示し、さらに、井筒屋展示後の1年間は、小倉税務署内に展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧いただいている。

加えて、優秀作品3作品は小倉北区金田2丁目・金田街園内の広告塔に掲示し、市民の皆さんの納税意識の高揚に努めた。

⑤ 【青年の集い】開催見合せ

令和2年11月5日（木）・6日（金）に全法連主催で開催が予定されていた【第34回青年の集い（島根大会）】については、新型コロナウイルス感染拡大防止にため、本年度は開催見合せとなった。

⑥ 【女性フォーラム】開催見合せ

令和2年4月16日（木）に愛媛県松山市で開催が予定されていた【第15回全国女性フォーラム（愛媛大会）】については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一旦11月に開催が延期されたが、最終的に本年度は開催見合せとなった。

⑦ 納税推進協力会、租税教育推進協議会への協賛

小倉税務署管内の20団体が加入する【小倉納税推進協力会】及び【北九州市租税教育推進協議会】への協賛金を負担し、各団体と連携して納税意識の高揚活動を行った。

(3) 税制・税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（公1）

中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な課税、税制・税務に関する提言を行うことを目的として次の事業を行った。

① 税制改正要望活動の実施

中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な税制・税務に関する提言を行うため、令和2年4月から5月にかけて、当会会員からの税制に関する意見要望を取りまとめて、福岡県連を通して全法連に上申した。

② 税務署・納税3団体意見交換会の開催見合せ

令和2年8月19日(水)、正しい税知識の普及、納税意識の高揚並びにe-Taxの利用率向上等につき小倉税務署と納税3団体(当会、小倉間税会、小倉優良申告法人会)で問題解決と推進について意見交換会を開催し、税務行政の円滑な執行について意思疎通を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は開催を見合せた。

③ 全法連全国大会の開催見合せ

令和2年10月8日(木)、各法人会からの税制に関する意見要望を取りまとめた要望書の承認を行う【第37回法人会全国大会(岩手大会)】が全法連主催で予定されていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は開催見合せとなった。

④ 国会議員、市長・市議会議長への税制改正要請活動の実施

令和2年11月4日(水)、9日(月)、10日(火)の3日間で、全法連の理事会で決議された「令和3年度税制改正要望書」を地元選出の山本幸三衆議院議員と城井崇衆議院議員及び北橋健治北九州市長、村上幸一北九州市議会議長の各秘書又は事務局に持参し、税制改正への協力を要請した。



⑤ 税制セミナー(ライブ配信)への聴講参加

令和3年2月16日(火)、全法連主催「令和3年税制セミナー」がライブ配信され、当会の税制委員長が当該ライブ配信を聴講し、最新の税制改正内容等の習得を図り、当会の税制委員会活動のレベルアップに努めた。

(4) 地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業(公2)

中小企業単独では実施することが難しい人材の育成を支援するために、次の事業を行った。

① 新入社員ビジネスマナー講習会開催見合せ

ビジネス社会の仲間入りした新入社員を対象に、社会人への意識改革を目的として、北九州商工会議所と共に共催でビジネスマナー等の講座を令和2年4月14日(火)から16日(木)及び21日(火)に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度は開催を見合せた。

② リスクマネジメントセミナーの開催見合せ

北九州地区5法人会(小倉・八幡・若松・門司・行橋)が共催で個人事業主や企業経営者を対象に『中小企業の“防災・減災”対策セミナー』をテーマに令和2年6月25日(木)に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度は開催を見合せた。

③ 役員研修会の開催見合せ

小倉優良申告法人会と共に共催して、会員以外に広く市民の皆さんのが参加する研修会を毎年5月・8月・12月・2月の4回開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度はすべての開催を見合せた。

④ 初心者向け簿記講座の開催

令和2年8月3日(月)～10月19日(月)の内の20日間、簿記学習の志望者を対象に、誤りのない経理処理により企業会計を健全なものとする目的として、連続講座を北九州商工会議所と共にオンラインで開催し、21名が参加した。(内、一般:16名)

⑤ 中堅社員向けビジネスマナー講座の開催

令和2年9月9日(水)、中堅社員向けにビジネスマナーを基礎から見直す目的として、北九州商工会議所と共に共催で、ビジネスマナー講座を開催し、37名が参加した。

(内、一般:30名)

⑥ 支部研修会の開催見合せ

毎年11月下旬から翌年3月上旬の間に、各支部の会員及び一般の方々を対象に「健全な経営・正しい納税・社会に貢献」の三本柱をテーマとして、小倉税務署担当官及び各支部内の意見により選定した講師により研修会を開催しているが、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全10支部において、開催を見合せた。

⑦ 北九州地区合同講演会の開催

令和3年2月16日(火)、北九州地区4法人会(小倉・若松・門司・行橋)が共催で、地域事業の健全な発展を通じて豊かな地域社会を実現することを目的とし、会員以外に広く市民の皆さんのが参加する講演会を開催した。

講師には立命館大学客員教授の薮中三十二氏をお招きし、『漂流するグローバル社会と日本の針路』を演題に講演頂き、合計で99名が参加した。(内、一般:47名)



(5) 地域社会に貢献することを目的とする事業(公3)

地域社会への貢献や社会の発展を目的として、福祉活動、寄付活動、地域イベントへの参加等を通じて、社会問題や環境問題に積極的に取組むため、次の事業を行った。

① 地元夏祭りへ団扇寄贈見合せ

地域活性化支援を目的に、北九州地区4法人会(小倉・八幡・若松・門司)が共同で税に関する啓蒙的な内容を裏面に記載した「夏祭り用の団扇」を作成し、各地の夏祭りで無料配布している。毎年7月中旬に開催される「小倉祇園太鼓」の開催時には、当該保存振興会の事務局へ『夏のいちごプロジェクトの団扇』と合わせて「夏祭り用の団扇」を寄贈している。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「小倉祇園太鼓」そのものが開催中止となつたため、当会からの団扇の寄贈は見合せた。

② まつりみなみへの協賛見合せ

毎年8月中旬に小倉南区の志井公園で行われる「まつりみなみ」に協賛金を寄贈し、法人会名入りのチラシや団扇を配布して法人会のPRを行っているが、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「まつりみなみ」そのものが開催中止となつたため、当会からの協賛は見合せた。

③ わっしょい百万夏まつりへの協賛

毎年8月上旬に小倉北区の市庁舎を中心に繰り広げられる「わっしょい百万夏まつり」に協賛金を寄贈し、法人会名入りの提灯やゴミ箱を設置して法人会のPRを行っている。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一旦当該夏まつりそのものの開催が見送りとなつたが、コロナ禍の中、市民が笑顔を取り戻し、一人ひとりが明日への希望を見出せるようにとオンラインでライブ配信する方法で令和2年11月14日(土)に開催され、協賛金を寄贈し、小倉法人会のPRを行った。



④ 不用品等支援物資寄贈活動の推進(適時)

女性部会が中心となり、国外の子供たちに向けた社会貢献活動として、衣料品等の寄付を呼びかけ、認定NPO法人ブリッジエーシャジャパンを通じて、開発途上国への恵まれない子供たちに支援物資を寄贈した。

⑤ プルトップ、ペットボトルのキャップ回収運動の推進

女性部会主体で、地域社会への貢献活動の一環として各企業に呼びかけ、回収したプルトップを(一社)環公害防止連絡協議会へ送り、車椅子を贈る活動に協力した。

また、ペットボトルキャップは回収後、NPO法人エコキャップ推進協会へ送り、認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)の活動に協力した。

## (6) 福岡県連主催講演会への参加

毎年、福岡県連が福岡県内の地域持ち回りで開催している法人会講演会が、本年度は北九州地区で令和2年7月28日(火)に開催されたため、地域事業の健全な発展を通じて豊かな地域社会を実現することを目的とし、会員以外に広く市民の皆さんにも案内して当該講演会に参加した。

講師は、信州大学特任准教授／ニューヨーク州弁護士の山口真由氏が来られ、『私を前に進める力』を演題に開催され、全体で112名が参加した。

(内、当会からの参加：36名、他法人会・一般：76名)

## (7) 時局講演会の開催

令和2年10月5日(月)、地域社会への貢献や社会の発展を目的として、時の動きに沿ったテーマ及び講師を選定し、会員以外に広く市民の皆さんのが参加する講演会を開催した。

講師は、経済ジャーナリスト／経済政策シンクタンクハーベイロード・ジャパン副代表の内田裕子氏をお招きし、『コロナ後の日本経済の行方』を演題に開催し、61名が参加した。(内、一般：19名)



## (8) 小倉法人会創立50周年・青年部会創立35周年記念特別講演会の開催

本年度が小倉法人会の創立50周年・青年部会の創立35周年にあたることから、記念事業として、令和2年11月20日(金)に会員以外に広く市民の皆さんにも参加して頂く講演会を開催した。

講師は、日本の構造研究所 代表の中田宏氏をお招きし、『アフターコロナの日本を明るく元気に!!』を演題に開催し、167名が参加した。(内、一般：58名)



## (9) 災害復興支援活動

令和2年7月豪雨災害で被災された方々を支援するため、翌月8月から11月にかけて義援金を募集した結果、当会会員企業15社から13万円が寄贈されたため、当会からもマッチングギフト方式にて13万円を追加し、福岡県連経由で日本赤十字社福岡県支部に合計26万円を寄託した。

## (10) 寄付活動

小倉北区・南区の「安全・安心な防犯環境づくり」に協力するため、平成30年度に小倉北・南警察署と街頭防犯カメラの設置協力に関する協定書を締結し、今年度も街頭防犯カメラ3セット(約46万円)を寄贈した。



租税教室の開催で関係のある小倉南区の全公立小学校の新1年生に対し、「登下校時の防犯に配慮した名札」(次年度2,064名分、約37万円)を寄贈した。

## (6) 会員の福利厚生のための事業(収益・その他)

会員である法人の福利厚生制度の充実と経営の安定を目的として、次の事業を行った。

### (1) 貸倒保証制度の普及推進(その他)

会員である法人企業の経営の安定化のため、契約時に選定した取引先に債務不履行が生じた場合に、予め約定した保険条件にしたがって、保険金が支払われる貸倒保証制度の普及推進を図った。

② 経営者大型保障制度の普及推進（その他）

会員である法人企業の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、経営者や従業員の病気や事故による死亡、高度障害、入院等について保障する経営者大型保障制度の普及推進を図った。

③ ビジネスガードの普及推進（その他）

会員である法人企業の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、労災、個人情報漏洩、地震等企業のさまざまなリスクをサポートするビジネスガードの普及推進を図った。

④ がん保険制度の普及推進（その他）

会員である法人企業の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、がん保険の普及推進を図った。

(7) 会員の交流を図るための事業（その他）

会員の交流と相互の意思疎通を図ることを目的として、次の事業を行った。

① 社員総会交流会の実施

令和2年6月4日(木)の定時社員総会を開催したが、例年開催している総会後の会員交流会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見合せた。

② 納涼交流会の実施

令和2年8月19日(水)に、小倉税務署新体制での署員との会員交流会を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見合せた。

③ 小倉法人会周年行事の実施

会員同士の情報交換と連携強化を目的として、毎年11月に「秋のタベ」を開催しているが、本年度は小倉法人会創立50周年・青年部会創立35周年の記念の年にあたるため、「秋のタベ」に替えて、記念事業として記念式典を令和2年11月20日(金)に開催した。

ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、記念祝賀会は開催を見合せた。

④ 親会役員等交流会の実施

親会（正副会長）、支部役員、青年部会、女性部会での会員交流会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ほとんどの開催を見合せた。

⑤ 新春講演会及び新年賀詞交歓会の実施

令和3年1月25日(月)に、当会及び小倉税務署・小倉優良申告法人会と共に、小倉税務署長を講師とした新春講演会と新年の会員交流会を予定していたが、緊急事態宣言の再発出に伴い、開催を見合せた。

(8) その他、当法人会の目的達成に必要な事業（その他）

① 会員の拡大

法人及び個人事業主を含めた正会員、賛助会員の拡大に尽力した。

② 認知度の向上

全法連HPの『法人会リレーニュース』への当会活動記事の投稿（年間15件）や北九州市の広報室を通じての各種事業の開催案内など、あらゆる機会をとらえて、小倉法人会の認知度向上に努めた。

③ 「税を考える週間」行事への参加

毎年11月に開催されている小倉納税推進協力会が行うイベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「密」防止のため集合開催は見合せとなった。

### III. 付属明細書

#### 1. 公益目的事業

##### (1) 税知識の普及を目的とする事業

事業区分	開催(計画)日	内容・対象	講 師	参加者(申込者)	会場・備考
<1> 新設法人説明会	(4月23日(木))	平成29年1月～令和2年1月新設	加藤税理士 及び小倉税務署担当官	(19名) (内、一般：19名)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催見合せ
	9月25日(金)	平成29年6月～令和2年6月新設	加藤税理士 及び小倉税務署担当官	22名 (内、一般：22名)	
<2> 決算法人説明会 参加者計：90名 (内、一般：30名)	(4月14日(火))	① 4～6月決算法人	則松税理士 及び小倉税務署担当官	(22名) (内、一般：7名)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催見合せ  ホテルクラウンパレス 小倉
	7月8日(水)	② 7～9月決算法人	加藤税理士 及び小倉税務署担当官	20名 (内、一般：7名)	
	9月11日(金)	③ 10～12月決算法人	落合税理士 及び小倉税務署担当官	11名 (内、一般：3名)	
	12月11日(金)	④ 12～2月決算法人	加藤税理士 及び小倉税務署担当官	24名 (内、一般：6名)	
	1月28日(木)	⑤ 3・4月決算法人	則松税理士 及び小倉税務署担当官	21名 (内、一般：10名)	
	2月10日(水)	⑥ 3・4月決算法人	落合税理士 及び小倉税務署担当官	14名 (内、一般：4名)	
<3> 税制改正説明会	7月29日(水)	管内全法人	落合税理士	15名 (内、一般：4名)	ホテルクラウンパレス 小倉

事業区分	開催(視聴) 依頼期間	租税教室開催(視聴) 依頼対象校	租税教室講師	絵はがき・標語説明 女性部会	参加者
			青年部会		
<4> 租税教室 全て、小学6年生	令和2年10月1日 (木) ～ 令和3年1月29日 (金)	広徳小学校	小野部会長  本年度は、新型コロナウイルス 感染拡大防止及び新型コロナウ イルスで影響を受けた各小学校 の授業の進捗状況に配慮し、以 下の対応を実施。  ・青年部会長が講師の「(模擬) 租税教室」を行い、その内容 をDVDに撮影し、当該DVD を左記の小学校14校に送付し て、各校の授業の進捗状況に 応じて、「租税教室」の開催(視 聴)を依頼。  ・同時に、女性部会長より「税 に関する絵はがき・標語のコ ンクール等」への応募も依頼。	異島部会長	3クラス／ 83名
		守恒小学校		5クラス／ 170名	
		田原小学校		4クラス／ 130名	
		到津小学校		2クラス／ 57名	
		企救丘小学校		3クラス／ 119名	
		桜丘小学校		2クラス／ 47名	
		小倉中央小学校		2クラス／ 66名	
		井堀小学校		2クラス／ 37名	
		長行小学校		3クラス／ 51名	
		吉田小学校		4クラス／ 140名	
		志井小学校		2クラス／ 68名	
		城野小学校		1クラス／ 20名	
		湯川小学校		3クラス／ 79名	
		足原小学校		4クラス／ 126名	
		14校	【前年実績】10校、25クラス、790名		40クラス／ 1,193名

事業区分	開催日(計画月)	内容・対象	講 師	参加者(申込者)	会場・備考
<5> 税務研修会	12月11日(金)	女性部会 第1回卓話会	木下筆頭副署長及び 紺谷早苗税理士	29名	観山荘本館
	3月10日(水)	女性部会 第2回卓話会	石橋連調官及び 網谷 夏菜 氏	28名	JR九州ステーションホテル 小倉
	3月16日(火)	青年部会 第1回研修会	丸野酒類指導官	19名	JR九州ステーションホテル 小倉

事業区分	発行日	内 容	発行(配布)部数 等
<6> 広報誌、HPによる税情報の提供	4月16日(木)	① 全法連季刊誌『ほうじん』春号配布	2,400部
	4月25日(土)	② 【サンデー北九州】2020春号『法人会だより』発行	21.3万部
	6月26日(金)	③ 全法連季刊誌『ほうじん』夏号配布	2,400部
	7月31日(金)	④ 【こくら法人会だより】No.77発行	2,500部
	10月17日(土)	⑤ 【サンデー北九州】2020秋号『法人会だより』発行	21.3万部
	12月4日(金)	⑥ 全法連季刊誌『ほうじん』秋号配布	2,400部
	1月8日(金)	⑦ 【こくら法人会だより】No.78発行 ・全法連季刊誌『ほうじん』新年号同送	2,450部 2,400部

#### <7>「税を考える週間」協賛のラジオCMの実施

- ① 北九州地区3法人会（小倉・八幡・門司）共同で令和2年11月の1ヵ月間、地元ラジオ局【FM KITAQ】にて法人会紹介CMを流し、法人会活動のPRを行った。(20秒CMを200回)
- ② 同年11月6日(金)には、当会の広報委員1名と専務理事がラジオ出演し、法人会の具体的な活動内容を説明した

#### <8> 広報車による確定申告PRの実施

- ① 小倉税務署と共同で令和3年2月15日(月)、確定申告に関する期日やコロナ禍での申告方法及びe-TAX申告などのアナウンスを流しながら、小倉税務署管内の小倉北区・南区を巡回する広報車の出発式を行った。(参加者：36名)
- ② 広報車は同年2月15日(月)から3月12日(金)までの間、小倉北区・南区内を巡回し、確定申告のPRに貢献した。

#### <9> 新聞広告掲載による確定申告PRの実施

- ① 北九州地区5法人会（小倉・八幡・若松・門司・行橋）共同で令和3年2月16日(火)の毎日・読売・朝日新聞朝刊【北九州・京築】版に、確定申告に関する広告を掲載して、期間内の確定申告を促すなど、注意喚起を行った。(対象世帯数：約29.5万世帯)

#### <10> 広告塔の改修

- ① 小倉北区金田2丁目・金田街園内に設置している広告塔を改修し、「税に関する標語コンクール」の金賞・銀賞の受賞作品：3点を掲示した。
- ② 除幕式は、現地が交通量の多い道路に面した場所であるため、安全面を考慮し、令和3年3月24日(水)に小倉北区の毎日西部会館9階ホールにて、受賞者はじめ小倉税務署幹部及び当会関係者が参加して開催した。(参加者：31名)

#### <11> 税に関する小冊子の配布

- ① 【新型コロナウイルス感染症】による緊急経済対策の支援策を正しく認識し、必要な申請等ができるように「緊急経済対策による税制改正ガイド」を配布した。
- ② 新型コロナウイルス感染拡大の影響により説明会が開催されなかった「年末調整」の改正点に關し、「令和2年度分からの新しい年末調整実務」等の小冊子を配布した。
- ③ 【税に関する各種情報】ツールとして活用するために、「2021ビジネスノート」を配布した。
- ④ 確定申告時期に合わせ、「会社役員のための確定申告実務ポイント」を配布した。
- ⑤ 各種研修会、セミナー等にて、税に関する関心を高め、納税者としての自覚を促す小冊子を配布した。

## (2) 納税意識の高揚を目的とする事業

### <1> 【税金クイズ大会】の実施

- ① 租税に関する生涯学習・生涯教育の一つとして、広く一般の方々に【税知識の普及】と【納税意識の高揚】を図るため、北九州市内在住の方を対象とした【税金クイズ大会】を開催した。  
開催方法は、当会主催の時局講演会や当会のホームページを利用して問題等を開示し、郵送やFAX等により、回答を応募いただく方式で、11月の「税を考える週間」に合わせた令和2年10月5日(月)から11月17日(火)までの期間で実施した。
- ② 【税金クイズ大会】への応募者は103名で、30点満点25名の中から抽選で最優秀賞：10名を決定し、満点の残り15名と29点の24名の中から10名を抽選で優秀賞25名を決定し、各受賞者に賞品を贈呈して、今後の研鑽を促した。
- ③ 小学校6年生を対象とした今年度の【租税教室】においても、昨年同様、10問の【税金クイズ】を行った。(全問正解：10点)
- ④ 小学6年生対象の【税金クイズ】参加者：569名(前年度：672名)で優秀者：全問正解者24名と9問正解者39名には賞品を贈呈し、今後の研鑽を促した。

### <2> 【税に関する作文コンクール】の実施

- ① 毎年6月～7月にかけて小倉北区・南区の中学校・高校に応募の要請を行っている【税に関する作文コンクール】については、関係する友誼団体の判断により、新型コロナウイルスの市内での感染状況並びに当該ウイルスによる教育現場への影響を鑑み、中学校への募集要請は、本年度は見合わせることとなった。
- ② 高校への募集要請は、郵送にて従前どおり実施され、本年度7校・835編(前年度：1,154編)の応募があった。優秀作品選考の中から、当会は高校生：2編を小倉法人会長賞として表彰した。
- ③ 中学校については、当該事業を主管する【小倉納税貯蓄組合連合会】において、中学生に「税の意義や役割」を正しく理解してもらうことを目的に「税に関するパンフレット」の配布が行われ、そのための当該連合会に対する協賛金として、当会から10万円を協賛した。

区分	学校名	学年	氏名	作品名
高校生	小倉商業高校	2年	すぎたに ちひろ 杉谷 知光	私にできること
	小倉東高校	1年	いのうえ はづき 井上 葉月	税金から生まれる笑顔

### <3> 【税に関する絵はがきコンクール】の実施

- ① DVDの送付による租税教室の開催を依頼した小学校の6年生を対象に、北九州市教育委員会の後援をいただき、税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に、「税に関する絵はがき」を募集した結果、7校から516枚の応募があり、令和3年2月4日(木)女性部会メンバーで優秀作品を選定した。(前年度応募：408枚)
- ② その結果、優秀作品：17点の表彰を行うとともに、応募された全作品を令和3年3月17日(水)から30日(火)の間、小倉北区の井筒屋小倉店に展示し、市民の皆さんの納税意識の高揚に努めた。

さらに、井筒屋展示後は、1年間小倉税務署内に展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧頂く。

#### 【優秀作品内訳】

最優秀賞	1点
小倉税務署長賞	1点
小倉法人会長賞	3点
金賞	3点
銀賞	9点

(到津小学校 こうだ みなみ  
幸田 美波さん)  
(守恒小学校 しどうじ あすな  
四童子 明奈さん)

● 最優秀賞等、各賞について  
ては、北九州市教育委員会の春野主事に最終確認をお願いして決定した。

※上記最優秀賞は、「令和2年度 福岡県連女連協会長賞」にも選定されました。

<4>【税に関する標語コンクール】の実施検討

- ① 每年6月～7月にかけて、小倉間税会と連携し、小倉北区・南区の中学校4校の校長宛に応募の要請を行っている「税に関する標語コンクール」については、新型コロナウイルスの市内での感染状況並びに当該ウイルスによる教育現場への影響を鑑み、本年度の募集要請は、見合わせることとなった。
- ② 一方、DVDの送付による租税教室の開催を依頼した小学校の6年生を対象とした募集は、税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に、「税に関する標語」を募集した。  
結果、7校から1,037作品の応募があり、令和3年2月4日(木)女性部会メンバーによる選考会で優秀作品10作品を選定した。(前年度応募：3,324作品)
- ③ その結果、優秀作品10作品の表彰を行うとともに、「税に関する絵はがきコンクール」と同じく、令和3年3月17日(水)から30日(火)の間、小倉北区の井筒屋小倉店に展示し、さらに井筒屋展示後は、1年間小倉税務署内に展示して、署を訪れる市民の皆さんにご覧頂く。
- ④ また、優秀作品：3作品は小倉北区金田2丁目・金田街園内の広告塔に掲示し、市民の皆さんの納税意識の高揚に努めた。

区分	学校名	学年	氏名	作品名
金賞	田原小学校	6年	すえながしうあ 末永 鐘杏	税金は 今日もどこかで 人助け
銀賞	広徳小学校	6年	ほり あんな 堀 杏名	忘れないで 税がある事の大切さ
	湯川小学校	6年	はたなか そうすけ 畠中 肇祐	大きな税から 小さな税まで 国を動かす源だ

<5>【第34回法人会全国青年の集い（島根大会）】開催見合せ

令和2年11月5日(木)・6日(金)に全法連主催で開催が予定されていた【第34回法人会全国青年の集い（島根大会）】については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度は開催見合せとなった。

<6>【第15回法人会全国女性フォーラム（愛媛大会）】開催見合せ

令和2年4月16日(木)に、愛媛県松山市で開催が予定されていた【第15回法人会全国女性フォーラム（愛媛大会）】については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いったん11月に開催が延期されていたが、最終的には本年度は開催見合せとなった。

<7>【納税推進協力会・租税教育推進協議会】への協賛

- ① 【北九州市租税教育推進協議会】への負担金：5万円（6月29日(月)支払）
  - ② 中学生への税に関するパンフレット配布のための【小倉納税貯蓄組合連合会】への負担金：10万円（7月30日(木)支払）
  - ③ 小倉税務署管内の20団体が加入する【小倉納税推進協力会】への負担金：20万円（11月18日(水)支払）
- 今後とも、各団体と連携しながら納税意識の高揚活動を行う。

<8>北九州ブロック女性部会合同役員研修会への参加

- ① 令和2年11月26日(木)に、北九州市八幡東区の「千草ホテル」で【北九州ブロック女性部会合同役員研修会】が開催され、当会女性部会より異島部会長及び村上副部会長の2名が参加した。(参加総数：13名)
- ② 各法人会で実施している「税に関する絵はがきコンクール」やその他の活動状況について意見交換し、女性部会活動の活性化を図った。

<9>北九州地区5法人会青年部会合同研修会の開催見合せ

- ① 毎年、北九州地区5法人会の青年部会が持ち回りで当番を担当して【北九州地区5法人会青年部会合同研修会】を開催し、各法人会の青年部会での組織増強の状況や開催している「租税教室」等の活動状況について意見交換し、青年部会活動の活性化を図っている。
- ② 本年度は、門司法人会青年部会が担当当番であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催見合せとなった。

### (3) 税制・税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

#### <1>【令和3年度税制改正要望】取りまとめ・提出

① 当会の35名の皆様にアンケート調査を実施し、32名の方から回答を得て、当会税制委員会にて審議し、小倉法人会としての税制改正要望を取りまとめ、令和2年5月13日(水)に福岡県連へ提出した。

##### [主な要望事項]

- 個人所得税：収入と負担のバランスを考えた制度に見直し、課税ベースを広げ、累進構造を是正し、適用税率の見直し等も行うべき
  - 消費税：軽減税率による複数税率化は最低限に留め、税の公平感を抱けるような対応にすべき
  - 資産税：事業承継をより促進するために一般資産と切り離した制度へ抜本的に見直すべき
  - その他の税：固定資産税・償却資産税・事業税の抜本的見直し、事業所税の廃止 等
- ② 6月後半、福岡県連にて福岡県内の全単位会の要望事項を取りまとめ、福岡県連の税制改正要望事項として全法連に提出した。
- ③ 全法連での取りまとめ結果は、令和2年9月24日(木)開催の全法連の理事会にて決議されたため、地元選出の国会議員、市長・市議会議長に対し、要望活動を行った。(令和2年11月4日(水)・9日(月)・10日(火)の3日間)

#### <2> 小倉税務署・納税3団体意見交換会の開催見合せ

令和2年8月19日(水)、正しい税知識の普及、納税意識の高揚等について、小倉税務署幹部と小倉法人会・小倉間税会・小倉優良申告法人会の納税協力3団体幹部で意見交換し、税務行政の円滑な執行について意思疎通を図る予定であったが、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、今年度は開催を見合せた。

#### <3>【第37回法人会全国大会（岩手大会）】開催見合せ

令和2年10月8日(木)、各法人会からの税制に関する意見要望を取りまとめた要望書の承認を行う【第37回法人会全国大会（岩手大会）】が全法連主催で予定されていたが、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、本年度は開催見合せとなった。

#### <4> 国会議員、市長・市議会議長への税制改正要望活動の実施

令和2年11月4日(水)、9日(月)、10日(火)の3日間で、当会の専務理事が山本幸三衆議院議員（若松秘書）、城井崇衆議院議員（早見秘書）、北橋健治北九州市長（岩見秘書室長）、村上幸一北九州市議会議長（村地事務局長）へ要望書を持参し、税制改正への協力を要請した。

#### <5> 税制セミナー（ライブ配信）への聴講参加

令和3年2月16日(火)、全法連主催「令和3年税制セミナー」がライブ配信され、富澤税制委員長が当該ライブ配信を聴講し、最新の税制改正内容等の取得を図り、税制委員会活動のレベルアップに努めた。

(4) 地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業

事業区分	開催(計画)日	内容・対象	講 師	参加者(申込者)	会場・備考
<1> 新入社員のためのビジネスマナー講習会 (商工会議所共催)	(4月14日(火) ～16日(木))  (4月21日(火))	①組織で働くということ ②ビジネスマナーの基本	日本電信電話ユーザ協会 ①西島 昇子 氏 ②重松 照代 氏		
<2> リスクマネジメントセミナー (北九州5法人会共催)	(6月25日(木))	中小企業の“防災・減災”対策セミナー	クロスパートナー(株) 代表取締役 特定非営利活動法人 事業継続推進機構幹事 黒川 久生 氏		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催見合せ
<3> 初心者向け複式簿記講座 (商工会議所共催)	8月3日(月) ～10月19日(月) の内、20日間	日商簿記検定3級程度の実力取得	(株)麻生キャリアサポート 講師 鼻崎 敏文 氏	21名 (内、当会: 5名)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン講座での開催に変更
<4> 中堅社員向けビジネスマナー講座 (商工会議所共催)	9月9日(水)	基礎から見直す!	オフィス新開 代表 新開 よしこ 氏	37名 (内、当会: 7名)	毎日西部会館 5Fホール
<5> 支部研修会		毎期、11月下旬から翌年3月上旬にかけて、全10支部が2支部毎の合同で「支部研修会」を開催していたが、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催見合せとした。			

事業区分	開催日(会場)	内 容
<6> 北九州地区 4法人会 合同講演会	2月16日(火) (JR九州ステーション ホテル小倉)	①講師：立命館大学 客員教授 薮中 三十二 氏 演題：『漂流するグローバル社会と日本の針路』 ②参加者：99名 (内、一般：47名)

(5) 地域社会に貢献することを目的とする事業

事業区分	実施日(会場)	内 容
<1>『まつりみなみ』への協賛		●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、左記祭りが中止となったため、各祭りへの協賛は、今年度は未実施。
<2>『小倉祇園太鼓』への協賛		
<3> わっしょい百万夏祭りへの協賛	11月14日(土) 【オンライン開催】	●北九州市民の夏祭り『わっしょい百万夏まつり』への協賛として10万円支払い コロナ禍の中、市民が笑顔を取り戻し、一人ひとりが明日への希望を見出せる ようにオンラインでライブ配信にて開催（事務局：わっしょい百万夏まつり 振興会）
<4> 不用品等支援物資寄贈活動	活動中	●NPO法人『ブリッジ・エーシア・ジャパン (BAJ)』へ寄贈することで活動中 ※平成30年度は3回、令和元年度は5回、令和2年度は5回寄贈
<5> プルトップ回収活動	活動中	●プルトップは『(一社)環公害防止連絡協議会』へ寄付し、一定量(800kg) を超えた車椅子にして寄贈する。 ※上記協議会への申請単位：20kg以上 ⇒ 平成29年度：23.4kg、令和元年度：22.5kg
<6> ペットボトルキャップ回収活動	活動中	●ペットボトルキャップはN P O 法人を通じて『世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCV)』へ寄付。(ワクチン1本分÷860個相当) ※平成30年度：79,480個(ワクチン99本分)、令和元年度：119,483個(ワクチン138本分) 令和2年度：66,250個(ワクチン77本分)
<7> いちごプロジェクト	6月26日(金)	●小倉祇園太鼓の中止に伴い、当会会員へ【いちごプロジェクト】の説明チラシ を配付し、猛暑の日が続く中、『節電への協力依頼』と『節電メニュー』を PR
<8> 福岡県連 法人会講演会 【北九州地区開催】	7月28日(火) 【JR九州ステーション ホテル小倉】	①講 師：信州大学特任准教授・ニューヨーク州弁護士 山口 真由 氏 演 題：『私を前に進める力』 ②参加者：112名（内、小倉法人会会員：36名、他法人会・一般：76名）
<9> 時局講演会	10月 5 日(月) 【JR九州ステーション ホテル小倉】	①講 師：経済ジャーナリスト 経済政策シンクタンク ハーベイロード・ジャパン副代表 内田 裕子 氏 演 題：『コロナ後の日本経済の行方』 ②参加者：61名（内、一般：19名）
<10> 小倉法人会創立50周年・ 青年部会創立35周年 記念特別講演会	11月20日(金) 【リーガロイヤル ホテル小倉】	①講 師：日本の構造研究所 代表 中田 宏 氏 演 題：『アフターコロナの日本を明るく元気に!!』 ②参加者：167名（内、一般：58名）
<11> 災害復興 支援活動	12月 4 日(金)	●令和2年7月豪雨災害で被災された方々を支援するため、翌8月から11月にかけて義援金を募集した結果、当会会員企業15社から13万円が寄贈されたため、当会からもマッチングギフト方式にて13万円を追加し、福岡県連経由で日本赤十字社福岡県支部に合計26万円を寄託
<12> 寄付活動	2月19日(金)	●租税教室開催で関連のある小倉南区の全公立小学校の新1年生（次年度2,064名分）に対し、「登下校時の防犯に配慮した名札」を寄贈 ※前年度の寄贈に対し、令和2年4月9日(木)北九州市教育委員会立会のもと、小倉南区内の全公立小学校26校を代表し、合馬小学校にて女性部会部会長等より当該名札の贈呈式が予定されたが、新型コロナウイルス感染防止のため、開催見合せとなつた。
	3月18日(木)	●小倉北区・南区の「安全・安心な防犯環境づくり」に協力するために「街頭防犯カメラ」の設置推進として、街頭防犯カメラ3セット（約46万円）を寄贈 (小倉北区：2セット、小倉南区：1セット)

## 2. 収益等事業

### (1) 会員の福利厚生のための事業

【今年度「福利厚生制度推進計画施策」】の実行

- ①【福利厚生制度】に関する『こくら法人会だより』の特集号No. 8を製作し、全会員に配布することで、受託保険会社3社の推進員・推進代理店のPR・周知を図った。
- ②福利厚生制度目標達成のため、書面にて「厚生委員会」を開催し、活動推進への協力を依頼した。

### (2) 会員の交流を図るための事業

【小倉法人会創立50周年・青年部会創立35周年記念式典】開催

- ①会員同士の情報交換と連携強化を目的として、毎年11月に「秋の夕べ」を開催しているが、本年度は小倉法人会創立50周年・青年部会創立35周年の記念の年にあたるため、「秋の夕べ」に替えて、記念事業として記念式典を11月20日(金)にリーガロイヤルホテル小倉にて開催した。  
(出席者：82名)
- ②小倉法人会副会長・青年部会・女性部会の代表者で構成する「小倉法人会創立50周年・青年部会創立35周年記念事業実行委員会」にて実施事業の詳細を検討したが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、記念祝賀会は開催を見合せた。

### 3. その他

#### (1) 法人会の認知度向上のための全法連HP【法人会リレーニュース】への記事掲載

NO	ニュース表題
1	令和2年度「決算法人説明会」「税制改正説明会」を再開 -地域企業の健全な発展に貢献するために!- 7/8 : 過去の税制改正・新型コロナ対策補助金等、決算時に留意すべき点を説明
2	令和2年度「税制改正説明会」を開催 -地域企業の健全な発展に貢献するために!!- 7/29 : 税制改正内容に加え、新型コロナ対策での税制上の措置等を分かりやすく説明
3	ペットボトルキャップ・プルトップ回収活動で地域社会貢献事業を推進 9/4 : 「NPO法人 エコキャップ推進協会」へペットボトルキャップ等を送付
4	令和2年度「時局講演会」を開催 -地域企業の健全な発展に貢献するために- 10/5 : 経済ジャーナリスト 内田裕子氏による時局講演会を開催
5	今年もフリーペーパーを利用した会報誌で法人会をPR -サンデー北九州の別冊号を市民の方々へポスティング- 10/17 : 「サンデー北九州」の別冊号を「法人会だより」として発行して小倉法人会をPR
6	今年の夏祭りは秋のオンライン開催となり法人会をPR -地域に貢献する魅力ある法人会を目指して- 11/14 : 夏に開催できなかった「わっしょい百万夏まつり」を秋にオンラインで開催
7	「税を考える週間」に連携して各種の活動を推進 -地元FM局へのラジオ出演等を実施- 11/6 : 広報委員・専務理事の2名がラジオ出演しての小倉法人会をPR
8	小倉法人会創立50周年・青年部会創立35周年記念の特別講演会・記念式典を開催 -今後的小倉法人会活動の充実と活性化を目指して- 11/20 : 元衆議院議員・前横浜市長/日本の構造研究所代表 中田宏氏による特別講演会を開催
9	本年度の青年部会・女性部会による租税教育活動を開始 -税に関する絵はがき・作文コンクールなども開催- 12/3 : 税に関する作文コンクール「小倉法人会長賞」の受賞者表彰を完了
10	令和2年度「決算法人説明会」をオンライン配信も利用して開催 -地域企業の健全な発展に貢献するために!- 2/10 : 緊急事態宣言下、小倉税務署からのオンライン配信も利用した決算法人説明会を開催
11	確定申告開始時に「納税意識の高揚」のための広報活動を展開 -新聞広告と広報車で市民の皆さんにPR- 2/15 : 確定申告広報車出発式を実施
12	第10回北九州地区4法人会合同講演会を開催 -多くの市民の皆さんも参加して- 2/16 : 立命館大学 客員教授(元外務事務次官)の薮中三十二氏による合同講演会開催
13	『税に関する絵はがき・標語コンクール』優秀作品が決定 -今年の「小倉税務署長賞」の表彰も決定- 2/26 : 税に関する絵はがき・標語コンクール優秀作品の各賞決定
14	「安心・安全な防犯環境づくり」へ警察署と連携して取り組む -今年も街頭防犯カメラ3台を寄贈- 3/15 : 小倉北・南警察署との協定に基づき、本年度の街頭防犯カメラ3台の寄贈先決定
15	北九州市小倉北区金田2丁目・金田街園内広告塔に『税に関する標語コンクール』優秀作品を掲示 -「税知識の普及と納税意識の高揚」を図るために- 3/24 : 北九州市小倉北区金田2丁目・金田街園内広告塔の除幕式を実施

\*今後とも、主要事業実施内容を【法人会リレーニュース】に掲載し、認知度向上に努めていく。

## IV. 会議等実施状況

### (1) 社員総会、会員交流会

会議名	開催日	会場	参加者	議事内容等
第8回定時社員総会	6月4日(木)	JR九州ステーション ホテル小倉	34名	第1号議案：令和元年度事業報告及び決算報告承認の件 報告事項(1)：令和2年度事業計画及び収支予算の件 報告事項(2)：理事の一部辞任の件

### (2) 役員会（理事会、正副会長会議）

会議名	開催日	会場・備考	参加者	議事内容等
理事会	4月28日(火) 【第1回】	書面による 「理事会決議の省略 (みなし決議)」実施	54名	第1号議案：令和元年度事業報告及び決算報告承認の件 第2号議案：第8回定時社員総会招集承認の件
	8月19日(水) 【第2回】	ホテルクラウン パレス小倉	36名	第1号議案：令和2年度会員増強取り組みの件 第2号議案：小倉法人会創立50周年・青年部会創立35周年記念事業開催の件 報告事項：代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告の件
	3月23日(火) 【第3回】		42名	第1号議案：職員就業規則の一部改定の件 第2号議案：特定資産「周年行事引当資産」等の取崩・積立の件 第3号議案：令和3年度事業計画・収支予算・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件 第4号議案：令和3年度利益相反取引承認の件 第5号議案：専務理事交代の件 報告事項(1)：令和2年度代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告の件 報告事項(2)：第9回定時社員総会開催について
正副会長会議	4月13日(月) 【第1回】	嵯峨	6名	①第1回理事会・第8回定時社員総会の開催等の協議 ②第1回理事会への提出議案の協議 ③会員状況と今後の会員拡大策について
	8月3日(月) 【第2回】		8名	①第2回理事会・納涼懇親会開催要領について ②第2回理事会への提出議案の協議
	3月2日(火) 【第3回】		8名	①第3回理事会への提出議案の協議

### (3) 新春講演会、新年賀詞交歓会

会議名	開催計画日	会場・備考	参加者	議事内容等
新春講演会	1月25日(月)	緊急事態宣言の再発出に伴い、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催見合せ	予定講師：小倉税務署長 八代 達哉 氏 予定演題：『「職場紹介と最後に趣味」の話』	
新年賀詞交歓会				

(4) 委員会（監査会含む）（開催日欄の「\*」印を付した日程は、各委員会の全委員から資料内容承認の確認が取れた最終日）

会議名	開催日	会場・備考	参加者	議事内容等
総務委員会	4月21日(火)* 【第1回】	書面確認による開催	10名	①第1回理事会への提出議案の協議 ②第1回理事会・第8回定時社員総会開催要領の協議
	8月4日(火) 【第2回】	ホテルクラウンパレス小倉	10名	①第2回理事会への提出議案の協議
	3月8日(月) 【第3回】	JR九州ステーションホテル小倉	10名	①第3回理事会への提出議案の協議
税制委員会	5月12日(火)* 【第1回】	書面確認による開催	9名	①令和2年度税制改正の概要説明 ②令和3年度税制改正要望事項の協議
組織委員会	5月27日(水)* 【第1回】	書面確認による開催	9名	①令和元年度会員状況報告及び会員増強結果 ②令和2年度会員増強の取り組みと目標設定の協議
厚生委員会	6月4日(木)* 【第1回】	書面確認による開催	12名	①令和元年度福利厚生制度推進目標達成状況の報告 ②令和2年度福利厚生制度推進目標と施策の協議
研修委員会	6月16日(火)* 【第1回】	書面確認による開催	10名	①令和元年度研修実績及び令和2年度研修計画の報告 ②「税金クイズ大会」の推進内容協議 ③インターネットセミナーの利用状況と利用推進の協議 ④中小企業会計啓発・普及セミナーの代替セミナー開催の協議 ⑤時局講演会の開催協議
広報委員会	7月10日(金) 【第1回】	JR九州ステーションホテル小倉	8名	①【サンデー北九州】2020春号発行結果報告 ②小倉北区浅野3丁目・小倉記念病院前の広告塔改修後の除幕式開催結果報告 ③【全法連】法人会リレーニュースへの記事掲載報告 ④『こくら法人会だより』No.77編集方針の協議
	9月16日(水) 【第2回】		9名	①【サンデー北九州】2020秋号の編集方針の協議 ②北九州地区3法人会共同ラジオCM放送の協議 ③『こくら法人会だより』No.77発行結果報告 ④【全法連】法人会リレーニュースへの記事掲載報告
	12月17日(木) 【第3回】		11名	①『こくら法人会だより』No.78編集方針の協議 ②広報車による確定申告PR活動（出發式：2/15日実施）の協議 ③北九州地区5法人会合同事業新聞広告掲載（2/16朝刊）による確定申告PR実施の協議 ④今年度広告塔改修についての協議 ⑤北九州3法人会共同ラジオCM放送結果報告 ⑥【サンデー北九州】2020秋号発行結果報告 ⑦令和2年度税金クイズ大会の実施結果報告
	3月18日(木) 【第4回】		8名	①令和2年度広報事業報告及び令和3年度事業計画協議 ②【サンデー北九州】2021春号の編集方針の協議 ③「税に関する絵はがき・標語・作文コンクール」の結果報告 ④「令和2年度確定申告広報車」巡回活動結果報告 ⑤確定申告PRの新聞広告掲載結果報告 ⑥「広告塔除幕式」開催要領報告
監査会	4月13日(月)	毎日西部会館 9F事務局	白石監事 佐藤監事	①令和元年度事業報告及び決算書類の監査
小倉法人会創立50周年・青年部会創立35周年事業実行委員会	8月19日(水) 【第3回】	ホテルクラウンパレス小倉	9名	①記念式典での表彰者の最終選定 ②ご来賓・招待者の選定 ③当日の司会・祝賀会アトラクションなどの検討 等
	9月17日(木) 【第4回】	JR九州ステーションホテル小倉	10名	①記念講演会・記念式典の会場設営準備（新型コロナ対策等） ②ご来賓への案内状況 ③祝賀会開催見合せ 等
	11月6日(金) 【第5回】	ホテルクラウンパレス小倉	11名	①記念講演会・記念式典の進行要領 ②ご来賓・表彰者の出席状況報告 ③記念品の準備状況 等

(5) 青年部会 (開催日欄の「\*」印を付した日程は、全会議対象者から資料内容承認の確認が取れた最終日)

会議名	開催日	会場・備考	参加者	議事内容等
理事会	6月17日(水) (議案書郵送日) 【第1回】	議案書等の郵送による開催	(郵送者) 18名	第1号議案：令和元年度事業報告及び決算報告の件 第2号議案：令和2年度事業計画及び収支予算の件 第3号議案：令和2年度福利厚生制度への取組みの件 第4号議案：小倉法人会創立50周年・青年部会創立35周年記念事業の件
総会	6月17日(水) (議案書郵送日)		(郵送者) 46名	
理事会	3月16日(火) 【第2回】	JR九州ステーション ホテル小倉	10名	①令和2年度事業報告及び決算見込みの件 ②令和3年度事業計画案及び収支予算案の件 ③青年部会組織の現況と役員改選の事前審議の件
正副部長会議	6月17日(木)* 【第1回】	議案書等の郵送による開催	5名	①令和2年度青年部会総会集合開催見合せについての協議 ②理事会・総会への提出議案・報告事項の事前協議
	11月27日(金) 【第2回】	ホテルクラウン パレス小倉	9名	①福利厚生制度への取り組みについて ②令和2年度青年部会行事について ③次年度役員改選の事前検討について
	2月18日(木) 【第3回】		7名	①令和2年度事業報告及び決算見込みの件 ②令和3年度事業計画案及び収支予算案の件 ③青年部会組織の現況と役員改選の事前審議の件
租税教室撮影会	9月10日(木)	毎日西部会館 9階	5名	・DVD制作のために、(模擬)租税教室を開催・撮影 ・小野青年部会長及び異島女性部会長が講師として出演

(6) 女性部会

会議名	開催日	会場・備考	参加者	議事内容等
理事会	6月5日(金) (議案書郵送日) 【第1回】	議案書等の郵送による開催	(郵送者) 18名	第1号議案：令和元年度事業報告及び決算報告の件 第2号議案：令和2年度事業計画及び収支予算の件
総会	6月5日(金) (議案書郵送日)		(郵送者) 70名	
理事会	3月10日(水) 【第2回】	JR九州ステーション ホテル小倉	18名	①令和2年度事業報告及び決算見込みの件 ②令和3年度事業計画案及び収支予算案の件 ③令和3年度税務研修会・卓話会開催要領の件 ④女性部会組織の現況と役員改選の事前審議の件
正副部長会議	5月28日(木) 【第1回】	毎日西部会館 9F会議室	7名	①令和2年度女性部会総会集合開催見合せについての協議 ②理事会・総会への提出議案・報告事項の事前協議
	10月8日(木) 【第2回】	JR九州ステーション ホテル小倉	7名	①令和2年度女性部会行事について ②令和2年度「税に関する絵はがき・標語コンクール」等について ③次年度役員改選の事前検討について
	2月26日(金) 【第3回】	ホテルクラウン パレス小倉	7名	①令和2年度事業報告及び決算見込みの件 ②令和3年度事業計画案及び収支予算案の件 ③令和3年度税務研修会・卓話会開催要領の件 ④女性部会組織の現況と役員改選の事前審議の件

(7) 支部役員会（開催日欄の「\*」印を付した日程は、各支部役員から資料内容承認の確認が取れた最終日）

会議名	開催日	会場・備考	参加者	議事内容等
西小倉・日明支部 西港・中井支部	8月28日(金)	JR九州ステーション ホテル小倉	18名	
到津・南丘支部 魚町・中島支部	9月9日(水)*	書面確認による 開催	16名	【議題1】令和2年度会員増強計画について
浅野・堺町支部 砂津・富野支部	9月2日(木)	JR九州ステーション ホテル小倉	19名	【議題2】令和2年度福利厚生制度進捗状況について
霧ヶ丘・三郎丸支部 城野・横代支部	9月28日(月)*	書面確認による 開催	19名	【議題3】令和2年度支部合同研修会の内容検討について
守恒・徳力支部 葛原・曾根支部	9月25日(金)*	書面確認による 開催	20名	